

“断熱性能”と“耐震性能”を向上したリノベーション事例を募集

## 第4回「性能向上リノベ デザインアワード 2025」開催

中古住宅の活用とカーボンニュートラルに貢献する性能向上リノベーションの浸透を促進

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：魚津 彰）は、全国の住宅事業者を対象に、中古住宅の“断熱性能”と“耐震性能”を向上したリノベーション事例を募集する「性能向上リノベ デザインアワード 2025」を開催します。7月1日から12月5日の期間で募集し、一般投票と業界有識者による選考により優れた事例を選出・表彰します。

「性能向上リノベ デザインアワード 2025」専用サイト：<https://pirenoaward.ykkap.co.jp/>



「性能向上リノベ デザインアワード」は、「これから暮らす家の新しいスタンダードをつくる」をテーマに“断熱性能”と“耐震性能”を向上したリノベーション事例や取り組みを募集します。理想のライフスタイルや暮らしを実現する性能向上リノベーションのプロセスに注目することにより、リノベーションの価値を可視化し、優れた事例を表彰します。専用サイトでは応募作品をご覧いただくことができ、だれでも投票できる一般投票および、業界有識者による最終選考会にて各賞を選出します。

YKK AP は、本アワードを通じて、次世代を見据えた選択肢として性能向上リノベーションの周知・浸透を促進し、中古住宅の活用とカーボンニュートラルに貢献するリノベーション市場の活性化を目指します。

### ■「性能向上リノベ デザインアワード 2024」受賞作品を紹介する冊子を今年も発行



昨年実施した「性能向上リノベ デザインアワード 2024」の受賞全 66 作品を、“断熱性能”と“耐震性能”の向上プロセスを中心に、リノベーション内容の詳細をご紹介します。さらに、性能向上リノベーションを検討する際に、知っておくべき 5 大ニュースとして、活用できる補助金情報の紹介やサステナブル建築物等先導事業の活用（※1）や、建築基準法改正など行政動向をまとめています。また、「プロに聞く」コーナーでは、選考委員が性能向上リノベーションの魅力を語ります。全国の書店・オンライン書店で7月25日より発売予定です。

#### 【断熱で省エネ×耐震で安心 性能向上リノベ Style Book vol.3】

企画：YKK AP 株式会社

発行：株式会社扶桑社

発売日：2025年7月末予定

## 「性能向上リノベ デザインアワード 2025」概要

専用サイトにて応募を受け付けます。また、応募作品は同サイトで閲覧でき、一般投票も可能です。詳細については専用サイトを参照ください。

### 「性能向上リノベ デザインアワード 2025」専用サイト

<https://pirenoaward.ykkap.co.jp/>

- ・**募集期間**：2025年7月1日（火）～2025年12月5日（金）
- ・**投票期間**：2025年7月1日（火）～2026年1月31日（土）
- ・**募集対象**：断熱もしくは耐震の性能向上をしたリノベーション物件であること。（改修竣工年月は問いません。）
- ・**応募資格**：リフォーム・リノベーション事業者／工務店／設計事務所／不動産事業者／ビルダー／ハウスメーカー
- ・**応募要件**：
  - ・お施主様に画像掲載の承諾が取れていること
  - ・遵法性を満たしていること
  - ・「性能向上リノベの会」非会員も応募可能 ※ただし、登録証とWEBアイコンは会員様にのみ付与
  - ・戸建改修だけでなくマンション・ゾーン断熱も応募可能
  - ・1社あたり複数応募可能
  - ・断熱性能を証明する書類を添付すること
  - ・耐震性能を証明する書類を添付すること
- ・**応募カテゴリ**（エンドユーザー向け検索カテゴリ）

住宅タイプ	戸建／マンション
性能向上の内容	断熱＋耐震／断熱／耐震／ゾーン断熱＋耐震／ゾーン断熱
既存建築年代	1981年以前／2000年以前／2000年以降
リノベーションスキーム	持ち家リノベーション・リフォーム／中古物件購入＋リノベーション／リノベーション済み物件／モデルハウス・体感施設
価格帯	～500万円未満／500万円以上～1,000万円未満／1,000万円以上～1,500万円未満／1,500万円以上～2,000万円未満／2,000万円以上～2,500万円未満／2,500万円以上～3,000万円未満／3,000万円以上～3,500万円未満／3,500万円以上～4,000万円未満／4,000万円以上

- ・**評価視点**：
  - 1.断熱・省エネ改修により快適な暮らしと健康改善を実現し、住まいの心地よさを追求したプランニング
  - 2.防災意識を高め、安心して住み続けられる耐震性を確保する取り組みと、住宅の長寿命化を目指した工夫や維持管理の提案
  - 3.空調・換気・給湯などの設備設計に工夫を凝らし、太陽光などの自然エネルギーも活用した事例
  - 4.テーマ「これからの暮らす家の新しいスタンダードをつくる」に即した性能向上リノベーションの魅力を伝える創意工夫や環境配慮、PR活動など、プロセスにおける取り組み
- ・**審査方法**：エンドユーザー、プロユーザーによる一般投票と、4つの評価視点によりノミネート作品を選出。ノミネート作品の中から業界有識者による最終選考会にて各賞を選出。
- ・**選考委員**：
  - 前 真之氏 東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 准教授・博士（工学）
  - 竹内 昌義氏 東北芸術工科大学 教授、株式会社エネルギーまちづくり社 代表取締役 株式会社みかんぐみ 共同代表、Passive House Japan 理事

- 佐藤 実氏** 株式会社 M's (エムズ) 構造設計・構造塾 主宰  
**小谷 和也氏** 株式会社マスタープラン 小谷和也設計室 代表  
**内山 博文氏** 一般社団法人リノベーション協議会 会長、u.company 株式会社 代表取締役  
 Japan.asset management 株式会社 代表取締役  
 つくばまちなかデザイン株式会社 代表取締役  
**三浦 祐成氏** 株式会社新建新聞社 代表取締役社長、新建ハウジング／リノベーション・ジャーナル発行人  
**福田 善紀氏** 株式会社リフォーム産業新聞社 取締役  
**伊藤 菜衣子氏** 暮らしかた冒険家／クリエイティブディレクター

・表彰：最優秀賞／優秀賞／選考委員賞／集合住宅賞／ゾーン断熱賞／特別賞

#### 【参考】「性能向上リノベ デザインアワード 2024」結果

昨年度は、128 作品の応募がありました。

最優秀賞「T.O.P (性能向上リノベ)」 <https://pirenoaward.ykkap.co.jp/entry/2024/378/>

事業主：CAC 建築工房 (静岡県) <https://cac-kenchiku.com/>

- 断熱性能 UA 値 改修前 2.25W/m<sup>2</sup>・K⇒改修後 0.23W/m<sup>2</sup>・K
- 耐震性能 上部構造評点 改修後 1.55



【参考】断熱で省エネ×耐震で安心 性能向上リノベ Style Book vol.1～2  
 vol.1 では「性能向上リノベ デザインアワード 2022」の全受賞作品を紹介。さらに、断熱と耐震についての基礎知識や性能向上リノベーションを相談できる全国工務店リストなども掲載しています。  
 vol.2 では「性能向上リノベ デザインアワード 2023」の全受賞作品を紹介。さらに、性能向上リノベーションを検討する際に、知っておくべき 4 大ニュースとして、活用できる補助金情報の紹介や省エネ性能表示制度・4号特例の廃止 (※2) など行政動向をまとめています。



株式会社扶桑社 HP のリンクはこちら：<https://www.fusosha.co.jp/books/detail/9784594620691>

※1:「性能向上リノベの会」が提案する中古住宅の「ZEH 水準を超えた断熱・省エネ改修プロジェクト」が令和 6 年度サステナブル建築物等先導事業 (省 CO2 先導型) に採択され、条件を満たす場合、性能向上リノベの会員による補助金の活用が可能となります。  
 ※2:4号特例とは、建築基準法第 6 条第 1 項第 4 号に該当する建築物 (木造平屋建て、木造 2 階建て) について、建築士が設計を行う場合には、構造関係規定等の審査が省略される制度です。4号特例の廃止とは、2025 年 4 月から 4号特例の対象範囲が改正され、改正法第 6 条第 1 項第 2 号に該当する建築物 (延べ床面積 200 m<sup>2</sup>超の木造平屋建て、木造 2 階建て) が審査省略の対象外になることです。